

■観光産業への取り組み

「ジューニアランド」を中心に、山鷄滝、芝山など観光資源のネットワーク化を図り、森林の多彩な魅力をいかした自然とふれあう観光、レクリエーション基地の実現を目指しています。これらの観光資源の集約化は、本村の新しい産業を形成することになります。

これらの多彩な観光資源の魅力を十分に引き出し、平田村の新しい観光産業を創造します。



■優良企業の進出

本村のもつ、豊かな自然や環境、そして、高速交通体系の整備に伴う立地条件の向上や、産業界構造の変化など、ポテンシャルの高い地域であることを踏まえて、企業誘致を進めてきた結果、「平田工業団地」に鉄鋳物製品製造の(株)榎本鋳造(株)長堀鉄工所、化学製品製造のエステー化学(株)が、そして「小館工業団地」に住宅家具製造のD・Cインテリア(株)が、「水尾工業団地」にセメント製品製造の(株)豊運がそれぞれ進出し、従業者数、製造品出荷額等が大きく伸びています。

さらに、平成12年、西山地区に総面積7万坪の敷地に進出した三進金属工業(株)は、地域社会とのつながりを大切に、働きやすい職場、働き甲斐のある職場づくりを目指しており、本村産業の活性化に大きく貢献してくれます。



■活発な商工会活動

商工会青年部では、昭和53年から毎年8月に花火大会を開催し、同時に小学生を対象にした花火の絵画コンクールを実施し、地域活性化の一助となっています。また商工会女性部では、昭和50年から毎年春に花いっぱい運動を展開しています。平成10年からは環境美化にも取り組み、廃油利用の石鹸づくり、ごみ減量化推進など、環境問題に対する意識の高揚を図っています。

